

てしお

第 122 号
平成 20 年 8 月

議会だより



天塩小と天塩中の児童生徒会員が参加し、市街地のごみ拾いが行われました。
(クリーンボランティアの開会式/7月22日撮影)

目次

○補正予算の内容	2 頁
○第 3 回臨時会 ほか	3 頁
○一般質問 (4 氏 6 件)	
・石山議員 「産業の振興」	4 頁
・川端議員 「市街地への誘導看板」ほか 1 件	4 頁
・渡辺議員 「サイロの解体」	6 頁
・遠藤議員 「防災計画の見直し」ほか 1 件	6 頁
○条例等の改正	8 頁
○選挙管理委員の選挙、農業委員の推薦など	8 頁

第4回天塩町議会定例会

6月定例会は、6月11日から12日まで
の2日間の会期で開かれ、報酬及び費用
弁償支給条例の一部改正、選挙管理委員
の選挙、農業委員の推薦のほか、20年度
補正予算3件、意見書2件などを審議し、
原案のとおり可決しました。

一般会計 補正予算

一問一答

地域の発展・向上、町民の福祉向上と利益につながり、公益上必要が認められる団体を対象としています。応募件数は25件で、公募審査会が審査し、いずれも補助事業として適しているという報告です。

【船舶上架施設】

渡辺議員

港船舶上架施設設計委託業務、現状と今後の事業費はどうなるのか。

農林水産課長

天塩港に船舶を上架する施設がなく、現状は船底洗浄にクレーンを使い、漁業振興対策事業で補助しています。施設は21年と22年で設置し、

【補助金交付の基本理念】

遠藤議員

財政健全化計画で公募制度を導入したが、予算計上された事業は、交付の基本理念と合致しているのか。

行政改革課長

事業費は7千80万円。そのうち防衛省の補助が4千700万円です。

【渡辺議員】

実際3千万円程の手出しになるが、どこが負担するのか。

防衛省がなぜ、絡んでくるのか。

農林水産課長

町の負担を考えています。

町長

上架施設ができますと、漁業振興補助がいらなくなります。自衛隊の海岸訓練や天塩川訓練等が、天塩港に関して対象となり、防衛省の一番率のいい補助（3分の2）を受けました。

【ふるさと納税】

遠藤議員



下記2件の意見書は可決後、直ちに国など関係機関に提出しました。



地域医療の確保に関する
意見書

- 1 医師の絶対数を確保すること。
- 2 医師不足が深刻な診療科の施策と財政措置の充実を。
- 3 養成機関の充実や勤務条件の改善等適切な措置を。
- 4 奨学金制度や医学部に専門講座等を設けること。
- 5 地域医療には国政が責任ある政策を講じること。
- 6 自治体病院に対し、繰出し基準の改善と交付税措置の改善を図ること。

勤労貧困層の解消に向けた
社会的セーフティネットの
再構築に関する意見書

- 1 パート・派遣労働者などへの社会保険・労働保険の完全適用と給付改善などを図ること。
- 2 就労、生活支援給付制度を創設し、長期失業者や日雇い派遣などの就労、支援を行うこと。
- 3 住宅補助や医療・介護費補助制度の新設を含め、生活保障制度の抜本改革を行うこと。

平成20年度一般会計補正予算(第1号)は、4,631万円を追加し、総額を39億6,431万円としました。

【歳入】 主な事業 単位：千円

使用料・手数料	運動公園使用料	△ 840
国庫支出金	裁判員制度既存住基改修交付金	400
道支出金	民生費道補助金	684
	さけ稚魚生産放流能力整備事業	6,500
財産収入	留萌北部森林組合出資配当金	66
繰入金	財政調整基金繰入金	9,000
町債	直轄港湾等災害復旧事業	30,500
	計	46,310

【歳出】 主な事業

総務費	裁判員制度既存住基システム改修	400
	町消費者協会補助金	72
	その他	1,448
民生費	町身体障害者福祉協会補助金	86
	町母子寡婦会補助金	36
	育児サークルたけのこ補助金	105
	老人クラブ運営費補助金	617
	その他	146
衛生費	火葬場・霊園管理経費	611
農林水産業費	天塩港船舶上架施設設計委託業務	3,255
	さけ稚魚生産放流能力整備補助金	6,500
	その他	160
商工費	天塩川港まつり事業補助金	2,700
	雄信内夏まつり事業補助金	150
教育費	町女性団体連絡協議会補助金	118
	町子ども会育成部連協補助金	200
	町文化連盟補助金	300
	天塩郷土文化保存会補助金	104
	町青年協議会補助金	140
	町PTA連合会補助金	42
	町体育協会補助金	270
	町スポーツ少年団補助金	540
	国体レスリング道選手選考会補助金	100
	その他	△ 1,706
災害復旧費	直轄港湾等災害復旧事業	30,527
予備費		△ 611
	計	46,310

【子どもの防犯体制】
遠藤議員
子ども会育成部が中心になり、防犯体制や、市街地に防犯カメラの設置をするなど、教育委員会としての指導はしないのか。

天塩川港まつり事業を、一層盛会なイベントとするため、ふるさと納税の対象事業にすべきではないか。
町長
積極的に進めるよう努力します。

教育長
防犯対策は育成部以外に、全学校関係団体、警察で組織している児童生徒健全育成連絡協議会が取組んでいます。子ども会育成部の意見を聞きながら対応します。
防犯カメラについては話し合われておりません。



第3回町議会

臨時会

5月23日

専決処分

○町税条例の一部改正

個人住民税における寄附金控除の対象に、住民福祉の増進に寄与する寄附金を追加。また、個人住民税も公的年金からの特別徴収制度を導入。(担当・住民課)

○19年度一般会計補正予算

歳入では地方交付税の額の確定と繰入金金の減額、歳出では、病院会計への繰入金、除雪経費、償還金、利子等が主な内容。

○19年度国保会計補正予算

○19年度下水道会計補正予算

○19年度病院会計補正予算

条例の改正

○町税条例の一部改正

健康保険法の一部を改正する法律等により、国保税、後期高齢者医療制度の創設と整備を行い、①国保税の賦課額に後期高齢者支援金等課税額を追加し、その算定額基準等を定め、②課税賦課限度額を変更、③特定世帯に係る減額措置を定めるもの。(担当・住民課)

一般質問

特産品開発を早急に

質問

天塩町の物産品を早急に開発・販売する時期がきている。牛乳、魚介類に付加価値を付けることで、名産・土産品の確立と、雇用にも広がると思うがどうか。

町長

キムチや山菜を加工した食品など、

町長
A

民間の活力と制度を活用し努力します

石山 直継 議員

魚介類の商品内訳

(平成 19 年度)

シジミ貝		ホッキ貝	
漁獲高	78.0t	漁獲高	49.8t
町内消費	50.0t	町内 生	6.5t
町外向け	0.6t	市場	43.0t
加工向け	27.4t	加工向け	0.3t
(ボイル)	(9.2t)	「お魚グッズ」	
(町外販売)	(14.4t)	白貝、宗八、なめた	
(在庫)	(3.8t)	町内	0.7t

質問

天塩で水揚げされる魚貝類は加工製品としてどのくらい販売されているのか。

今回の答弁は、数年前と全く同じで、なぜ一歩進んだ答弁にならないのか。産業振興の話し合いは持たれて

自然食材を活用した商品も好評で、魚介類の商品開発もされています。商品開発は基本的に、民間の活力を期待するものであり、生乳、しじみは今後、姿・形を変え付加価値を付けることは当然必要なことです。特産品開発は、農・林・漁業を網羅した加工施設を設置するのが理想ですが、財政事情等を考慮した時に難しい課題があります。

町民のニーズに対応し、民間の活力と各種制度を活用した方策を検討していきます。

町長



天塩特産・しじみ

年間を通して供給できる物、季節的にしかできない物を区分けしてから調査研究をしていきたいと思えます。事前に研究を重ねて、思い切った自分でやる決意があつて初めてできるものです。

町としては、積極的に取組んできたつもりですが、進捗状況があまり進んでおらずお詫びします。

質問

これからも基幹産業の振興で漁業、農業、町民との話し合いの場を設けて進めて行くのか。

町長

町だけが頑張ってもできないことです。関係する機関、商工会、農協漁協が取り組んでいくという姿勢が

必要です。まず、基礎となるものは何かをとらえ、長続きすることなければならぬと思えますから、それに向けて努力をしていきます。

一般質問

市街地への誘導看板の設置を

質問

商工業者は、公共事業の激減、町外への購買力の流出などにより、経

町長
A

開発局に設置協力を求めている

川端 英嗣 議員

営は非常に厳しく、未だ味わったことのない経営難にあえいでいる。

そこで活性化策として、観光客を少しでも商店街に誘導するため、開発と協議し、目立つ看板等をつけるよう働きかけるべきと思うがどうか

道の駅のギャラリースペースに、椅子等を設置して訪れた人が休憩できるようにしてはどうか。また、町民による手作り商品など販売希望者へ開放してはどうか。

町長

道路看板は、新川付近、3丁目付近の国道2か所に、市街への誘導案内板が設置され、道の駅には市街地図を設置しています。

道の駅のギャラリーは、天井にスポット照明を設置して作品を照らし、本格的なギャラリーとしてその雰囲気をも出ししています。その機能を持するため、テーブルや椅子は適さないものと考えます。

質問

現状の看板では、市街地へは誘導されていない。道の駅の交差点を逃したら、11丁目までない。アクセス看板はいくつあってもいい。働きかけてみることでできないのか。

ギャラリースペースを芸術鑑賞だけに使うのはもったいないし、観光客のニーズに合っているとは思えない。今の観光客は、道の駅では買物志向に変わってきている。入込み数年間16万6千という道の駅を、地場

産品の販売とか、経済活動の場所として有効利用すべきだと思うがどうか。

町長

案内看板は、5丁目と6丁目の間にありませんので、是非とも開発の協力を求めたいと考えています。

当初、個性ある道の駅を作るために、町出身の方の作品を展示するギャラリーを設けることになりました。

今後、経済活動に使うかどうかは、情報収集し検討したいと思います。

一般質問・川端英嗣 議員

防災無線の有効利用を

町長 A 柔軟・敏速に対応します

質問

防災行政無線は、いくらかけて設置したのか。

過日、強盗未遂事件が発生したが、その時に防災無線をどんな形で使ったのか。遠別町では防災無線で周知する情報を、希望者に携帯電話メールで知らせるサービスを行っている。

本町でもやってはどうか。

町長

17年度に総事業費3千360万円、町費は131万7千円で、補助金が1千308万3千円。地方債が1千920万円です。防災無線は、地震・津波・台風などの予報警報、災害発生や食中毒等の警報、交通安全防犯啓発や悪徳商

法の注意にも使用しています。

過日発生した商店の強盗未遂事件では、次の日の朝2回放送し、町民にお知らせしました。

遠別町で行っている携帯電話によるサービスは、パソコンから個人の携帯電話へ発信（約150人が登録）しています。

個人情報保護などもあり、要綱・要領など、他市町村の取組み状況を調査したいと考えています。

質問

強盗未遂事件が発生し、110番通報時には、凶悪犯がまだ町内にいた可能性が大きいのに、なぜ無線を利用しないのか。知らせることによって、早期逮捕、早期解決、二次犯罪の防止にもつながるはずだ。もっと有効に使うべきであると思うが。

副町長

防災無線で放送すべきかどうかを協議しましたが、あの時点では事件が発生したということだけであり、そのことだけを放送すると、逆に町民に不安を与えるものと判断し、事件当日は放送をしませんでした。

町長

この事件の権限は警察署に属していますから、許可がなければできないと思います。住民の不安をいかに取り去るのかも重要なことです。町として柔軟・敏速に対応できるように努めたいと思います。



▲稚内方面に向かう車両に対し、5・6丁目には市街地への誘導看板がない

一般質問

スチールサイロを どうするのか



町長 **A** 解体する方向で
検討しています

渡辺 修勝 議員

質問

北川口町営草地にあるスチールサイロは、今回の酪農振興公社への指定管理も踏まえ、今後どうするのか。

町長

北川口の気密サイロは2基あり、国営等草地開発附帯事業により、南側のサイロは昭和52年、北側のサイロは54年に建設しました。

ラップサイレージ等の普及により59年から休止し、建設後30年が経過しているため老朽化が進み使用できない状態です。

酪農のシンボルとして管理するにも修理が必要なことから、解体せざるを得ないものと考えています。

質問

今、鉄類の価格がかなり高騰している。解体するのであれば、今の時期を逃す手はないと考える。いつ頃までに解体を予定しているのか。

町長

今がチャンスなのかなと思っておりますが、確実な解体の時期は決定していません。タイミングを良くみて、町財政の問題と、鉄の価格の問題なども注視しながら、ある段階で決断したいと考えています。

北川口町営草地にあるスチールサイロ。建設後30年が経過。

一般質問

地域防災計画の 見直しを早急に

町長 **A** 津波対策含め
積極的に見直します

遠藤 功 議員

質問

13年1月「天塩町地域防災計画」を策定したが、高齢化の増進による機動力低下が顕著であり、現計画の内容では迅速な対応は不可能である。

また昨年末、政府の地震調査委員会が発表した内容は、稚内から遠別・中川の5町は30年以内にサロベツ断層帯の地殻変動により、マグニチュー

1.7程度程度の地震に見舞われる危険性にあるとしている。防災計画の総点検による見直しについて、町長の所信をうかがいたい。

町長

17年9月、町内会や職場などの協力のもとに「日本海天塩沖でマグニチュード7、震度6弱の大規模な地震が発生」という想定で防災訓練を実施し、防災体制の確立と防災意識の高揚を図った経緯があります。

地域防災計画を見直しには、国・道・関係機関や防災会議委員の意見を踏まえながら、更にサロベツ断層帯の地震についても十分に考慮し進めます。

質問

この10年間で人口が減少している反面、75歳以上の高齢者が増えてくるといことは、人間と人間の救済

市街地付近の海拔

海岸通5丁目	8.57m
天塩小グラウンド	4.30m
六志内川・南開橋	4.02m
千拓地区	3.30m

人工の推移 (各年3月末)

	総人口	うち 65歳以上	うち 75歳以上
H10年度	4,512	1,019	452
15年度	4,090	1,026	527
20年度	3,782	1,035	573



町長

A

規制緩和を視野に検討します

能力がないということ、このままの防災計画では駄目である。
3 m、4 mの津波が発生した場合、干拓地域は水没する。防災計画では大きな津波を予測して、避難場所の設定もおそらく想定してない。いち早く関係機関と協議し、災害に強い築堤や防波堤を国、道に要請する考えがあるのかどうか。

町長

津波が一番心配されると思っています。

ます。海岸通で高さが9 mですから、これを越えたら防ぐ方法はないだろうと思います。

六志内川を逆流してくることは当然考えられますから、最低限度、住民の命を守るよう、土現、開発との協議を進めたいと考えています。

その災害によって、避難場所も異なるべきものであり、見直しは積極的にすべきだろうと思います。

一般質問・遠藤 功 議員

ケアハウス運営の見直しは

質問

10年4月に開設となった軽費老人ホーム、ケアハウスかがやきの建設申請時の具体的運営計画の内容は、開所当時と比較し、運営上の補助自己負担額はどのように推移しているのか。また、施設運営上での見直しすべき問題点はどうか。

町長

当時は、恵愛荘は常に待機者がいるため増設を検討しましたが、留管内に割当てられた数字が一杯で、天塩町には割当てができず、その代

わり、ケアハウスの設置に至った経緯がありますこの頃は介護保険制度もなく、町としては真に必要な施設と判断し設置しました。

(単位：千円)

ケアハウスの運営費推移

	総額	道補助	利用料	雑入	繰越金
H10年度	22,761	4,031	9,901	744	8,085
12年度	27,054	4,186	10,120	862	11,886
15年度	31,331	3,679	9,380	894	17,378
16年度	29,422		7,423	716	21,283
19年度	26,476		9,592	984	15,900

建設申請時には、歳入歳出の積算計画は求められていませんでした。(運営費の比較は別表参照)

質問

施設の建設に、求められていないから経営計画を立てないというのはおかしな話だ。

定員15名の施設建設に5億4千200万円かけたということは、一人当たり3千600万であり、これほどの金額をかけている施設はないと思う。一般会計からの繰入も、19年度は1千

590万。現在入居者13名で割ると107万6千円である。

こういう状態なのに、経営健全化計画を立てないまま、指定管理しようとする方向にあることはどういうことなのか。

副町長

繰出金は、補助制度がなくなった16年度から特別交付税で措置されています。

改善策・収入確保策として、夫婦の募集を優先しています。

経費では、原油の高騰に苦慮しており、日常的に暖房温度、消灯などをマメに励行している状況です。

ケアハウスは、特養と分離して経営を行った場合、職員の配置基準から、現状と一体として指定管理者制度に載せて考えて行くことが経費の節減が図られますので、財政健全化検討委員会等でもその方向で協議しています。

質問

最近、国の補助事業は10年経過したものについては、事情が許せば緩和されてきている。頑固にケアハウスを続ける発想ではなく、施設を生かしていくことも最重要課題だと思いませんか。

町長

最近、規制緩和が進んでいますから、ケアハウスがその対象になるのか視野に入れて検討します。

条例改正

報酬及び費用弁償支給条例

道選挙管理委員会からの通知に基づき、期日前投票管理者一日7千200円、期日前投票立会人一日6千400円を新たに追加するもの。

選挙

天塩町選挙管理委員

(任期 平成20年6月30日)

24年6月29日 4年間

- ・柴野 忠氏(68)
- ・今野 光子氏(65)
- ・黒川 善市氏(69)
- ・東 信夫氏(68)

天塩町選挙管理委員補充員

- ・第1順位 清水目 征晴氏(64)
- ・第2順位 武田 マサ子氏(57)

- ・第3順位 和田 昇氏(63)
- ・第4順位 来田 和雄氏(63)

推薦

天塩町農業委員

(任期 平成20年7月20日)

23年7月19日 3年間

- ・議会推薦 後藤 忍氏(57)

5月

- 19 懸案事項要請〔留萌市・旭川市、議長〕
第33回町村議会議長・副議長研修会〔～22日、副議長〕
- 23 第3回天塩町議会臨時会〔9議員〕
議員協議会〔9議員〕
- 25 天塩町消防団春季総合消防演習〔議長〕
- 26 懸案事項要請〔～27日、札幌市・千歳市、議長〕

6月

- 3 議会運営委員会〔全委員〕
天塩町自衛隊誘致期成会総会〔議長〕
天塩町自衛隊協力会総会〔議長〕
- 5 全道議長会定期総会〔～6日、札幌市、議長〕
- 8 第2師団創立58周年・旭川駐屯地開設50周年記念式典〔旭川市、議長〕
- 11 第4回天塩町議会定例会〔～12日、全議員〕
- 12 議員協議会〔全議員〕
- 14 上富良野駐屯地創立53周年記念行事〔～15日、副議長〕
- 15 留萌駐屯地創立55周年記念行事〔留萌市、議長〕
- 23 留萌地域総合開発期成会定期総会・要望、支庁制度改革に関する緊急集会、懸案事項要請〔～25日、留萌・旭川・札幌市、議長〕
- 29 留萌地域総合開発期成会東京要望〔～7月1日、東京都、議長〕

7月

- 1 全道町村議会議員研修会〔～2日、札幌市、全議員〕



全道町村議会議員研修会
(7月1日)

- 5 札幌天塩会総会〔札幌市、寺本議員〕
- 6 第27回鏡沼しじみまつり
- 15 総務文教常任委員会〔全委員〕
- 21 国道40号・天塩川治水期成会夏季要望、懸案事項要請〔～24日、東京都、議長〕
- 24 議会広報特別委員会〔全委員〕

8月

- 1 和寒町議会研修会〔和寒町、7議員〕
- 2 衆議院議員小平忠正を囲む2008納涼の集い〔鏡沼、議長〕